



滝本けいいち

野田市議会報告

VOL. 28 2020年10月発行

令和2年第6回野田市議会定例会 (会期 9月1日~9月25日)

令和元年度決算 一般会計について

歳入決算額 511億2,025万4,678円 前年度比1.88%増

自主財源 287億3,720万6,131円 構成比 56.21% 前年度比 1.36%減

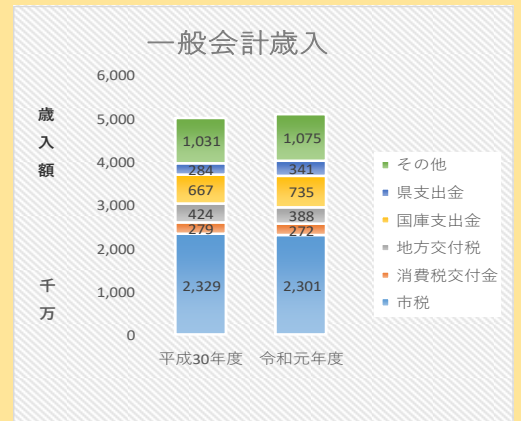
依存財源 223億8,304万8,547円 構成比 43.79% 前年度比 6.53%増

自主財源とは？

地方税、使用料、手数料、分担金、負担金、財産収入、寄付金、繰入金、繰越金、諸収入など、自治体が自主的に徴収できる財源で自主財源を確保すれば、財政が安定し、市独自の事業をより多く行うことができます。

依存財源とは？

地方交付税、国庫支出金、都道府県支出金、地方譲与税、地方債など、国または都道府県からの交付またはその意思決定による財源で依存財源が多くなるということは、外部からのお金に頼るということになり、市の自由度が減ります。



歳出決算額 499億993万6,427円 前年度比2.36%増

実質収支額 10億3,328万555円 実質収支比率 4% 前年度比 -0.4%

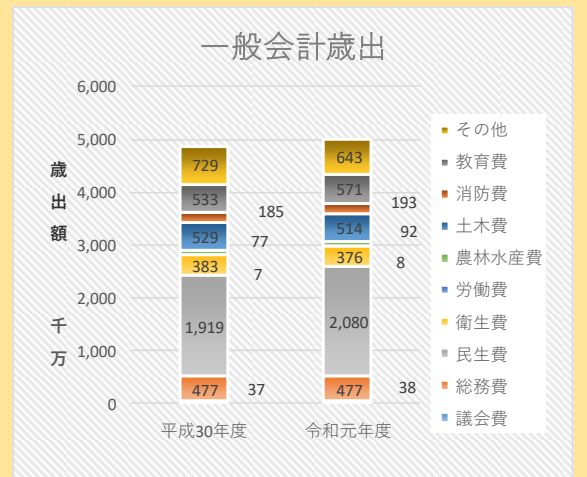
経常収支比率 95.8% 前年より1.7%悪化

経常収支比率は地方公共団体の財政の弾力性を示す指標で、人件費、扶助費、公債費などの経常的な経費に、地方税、地方交付税、地方譲与税などの経常的な収入がどの程度充当されているかを比率で示しています。この比率はおおむね70%から80%の間であることが理想とされており95%を超えると警戒値とされています。

昨年度の全国平均93% 県内平均92.1%であり、今後、新型コロナウイルスの影響により大幅な減収になることが予想されますが、社会保障関係費などは増加することが見込まれることから、

全事務事業の見直しや行政改革大綱の推進による経費削減、

全庁を挙げて新たな財源確保に取り組むとともに危機感を持って財政運営に当たる。



野田市の情報

- ・8月1日より未就学児までの医療費自己負担金を無料に制度の拡充を実施。
- ・8月3日 水難救助隊を発足 千葉県で唯一の高機能救命ボート
(乗船定員 20 人)を関宿分署に配備しました。
- ・9月4日 日産自動車と電気自動車(EV)を活用した「災害連携協定」を締結しました。
- ・高齢者(65歳以上)の2020年度インフルエンザ予防接種費用を無償化
期間 令和2年10月1日～令和3年1月31日
- ・野田市議会議場で挙式する「議場ウェディング」を募集中です
- ・無人航空機ドローン(望遠カメラ搭載機・赤外線カメラ搭載機)2機が消防署に配備されました。



※野田市では You Tube に公式動画チャンネルを開設しています。

ご登録をお願いします



鈴木市長による市政一般報告要旨

① GIGAスクール構想について

全小中学校において児童生徒1人1台のパソコンと高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備し、次世代の学校教育を実現する「GIGAスクール構想」を進める。今年度は国の補助により全児童生徒の 2/3 にあたる 7,895 台のパソコンを整備する。残り 1/3 については来年度整備をするが、**全児童生徒に1人1アカウントを割り当て**、学習の記録、設定が保存可能であり今年度からも学校で十分に活用することができる。



② 成人式について

令和3年1月開催予定の成人式は中学校区を単位とし、午前と午後に分け二部制で開催する。令和4年4月から成人年齢が18歳に引き下げられるが、野田市は現行通り20歳となる方を対象に開催し、現行の成人式という名称については、ふさわしい名称に改めることで検討している。

ご支援をいただいている皆様へ

これまで所属していた国民民主党が解党されました。皆様からのご意見、ご指導をいただき熟慮した結果、今後の活動は新党に合流し立憲民主党として活動してまいります。引き続き皆様のご支援をよろしくお願いいたします。

★皆さまの市に対する要望をお聞かせください♪

普段生活している中で、『市をもっとこうしてほしい』『これを直してほしい』といった要望事項がありましたら、お気軽にご連絡をください。皆さまの声を市政に届けます！ご連絡をお待ちしております！

★メール keil.takimoto@gmail.com

★TEL 080-5174-4312 ★FAX 047-413-0470

【事務所】〒278-0005 千葉県野田市宮崎 96-4

滝本けいいちホームページ→

